関西大学創立130周年一環記念事業「健康フェスタ」

平成28年度　　堺市と関西大学との地域連携事業

教養としてのヨーガ

後期参加者募集

ヨーガを中心とした東西の身体技法を、講義と実践を通して学んで、身体の教養を高めてみませんか？

知識としての教養以上に身体の教養は私たちの生に直結しています。各分野の第一人者をお招きしての講座は参加される方の身体の教養を確実に高めてくれるはずです。

■日　程:　後期 (全6回 連続講座)

9/24(土)、10/22(土)、11/19(土)

12/10(土)、(平成29年)1/21(土)、1/28(土)

■時　間:　講義・実技　14時00分～16時30分

■場　所:　関西大学　堺キャンパス

格技実習教室(9/24のみ)・多目的室B

講師・コーディネーター紹介

小室 弘毅

(関西大学人間健康学部准教授)

■講　師・コーディネーター:

小室　弘毅 (関西大学人間健康学部准教授)<9/24>　※その他講師は裏面に記載

■対　象:　堺市民 (定員30名)　※応募多数の場合は抽選となります。

■参加費: 4,000円(全6回分) ※初回参加時にご持参下さい

お申込み方法は、以下の通りです。ご応募お待ちしております。

裏面の申込フォームのとおり氏名(ふりがな)・電話番号・年齢・住所をご記入の上、右の宛先までFAX・郵送・メールのいずれかにてお送り下さい。

■応募締切:9月9日(金)必着

お申し込みはこちらへ(郵送・FAX・Mail)

宛先：関西大学堺キャンパス事務室　地域連携担当

「教養としてのヨーガ(後期)」係

住所：〒590-8515

大阪府堺市堺区香ヶ丘町1-11-1

FAX：072-229-5082　(TEL：072-229-5024)

Mail:　sakai-info@ml.kandai.jp

教養としてのヨーガ　内容の紹介

本講座は、「教養」の本来の意味に立ち返り、受講者ご自身が自己の身体を参照し、自らの生と知とを結びつけながら、ヨーガを中心とした古今東西の身体技法を学んでいただくことを目的としています。ヨーガはいわゆるアーサナと呼ばれるポーズをとる狭義のものだけでなく、哲学、思想であり心理学であり治癒の学でもあり、いわば総合学でもあります。

本講座では、ヨーガをそういった広義の意味でとらえ、ヨーガの源流に影響を与えた仏教思想、近年影響を与えつつある身体心理学、東西のボディワークといった、それぞれの分野の第一人者を招聘し、講義と実践を教授していただきます。各回の講師による理論教授と実践指導を通して、受講者のみなさまおひとりおひとりがご自身の健康概念を広げ、またご自身の身体との関係の編み直しを行い、新しい身体のあり方を身をもって実感していただけたらと考えています。

■　講師紹介

小室　弘毅　（関西大学人間健康学部准教授）<9/24>

小原　仁（JBI日本バランシング協会代表）<10/22>

瀬戸嶋　充　（人間と演劇研究所代表）<11/19>

小野寺　修二（演出家、カンパニーデラシネラ主宰）<12/10>

贄川　治樹（リズムセラピー研究所所長）<1/21>

藤田　一照（曹洞宗国際センター所長）<1/28>

実施にあたって

・連続講座のため、全日程参加を原則とさせていただきます

・受講された感想など、講座での体験についてインタビューなどへのご協力をお願いする場合もあります。

平成28年度　教養としてのヨーガ（後期）

申し込みフォーム(FAX送信用)

氏　名(ふりがな)	電話番号	年齢
	－　　－	歳
住　所　　〒　　－		